

(様式3)

事業所名 グループホームふれあい

目標達成計画

作成日: 平成 30年 8月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議において、行政、家族に意見を引き出す働きかけの工夫や、地域交流・災害対策についても会議を生かした取り組みが必要である。	行政、家族に意見を積極的に取り入れ、又は、意見を引き出し、地域交流や災害対策についても会議を活用できる有効な機会とする。	地域交流については、イベント等を地域の方々と共に企画したり、地域のイベントに出向いたり、地域との関りを強化していく。また、災害対策については、地域の方々と共に、避難訓練等を行い、安全な非難の確保に努める。	12ヶ月
2	33	利用者の状況を踏まえた具体的な訓練及び協力体制の構築が必要である。	必要な備蓄品等の保管方法や、利用者の状況を踏まえた具体的な訓練及び協力体制の構築に取り組み、安全な非難が出来る体制を構築する。	災害時の備蓄品については、当施設にて保管し、差が維持の非常食とする。避難経路の確認や、利用者の状況に応じた避難訓練(寝たきりの方、車椅子等)を行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。